

2017年度
名古屋市予算案

保育園・図書館・学校給食調理など次々と民間移管
一方で新たな国際展示場やリニア関連の名駅開発

2月12日、名古屋市の2017年度予算案が公表されました。社会保障改悪や大企業減税などの安倍暴走政治に追随、大型事業を推進する一方で、市民負担増、市民サービス削減の市政になっています。

後期高齢者医療保険料3億円の負担増
保健所や介護認定事務も1か所に

後期高齢者医療制度では保険料軽減特例の改悪などで平均1281円、名古屋市で3億円の負担増です。

「リニア開業を見据えたまちづくりの推進(1億9400万円)」「名古屋駅周辺地下公共空間整備(2億5341万円)、名古屋高速道路(4億円)」などがすすめられ、県がすすめる国際展示場建設に対抗して「空見ふ頭での大規模展示場整備調査(2000万円)」なども提案されました。

その一方で、市立図書館4館を新たに民営化、小学校の給食調理もさらに5校で民間委託。待機児対策は、賃貸方式の保育所などで1749人分を拡大する一方で公立保育所の社会福祉法人への移管準備(1億5199万円)で民営化を拡大。保健所は全市で1か所に集約、要介護認定の事務も1か所に集約します。

財政局案で保留、市長査定後に予算化された主なもの

- ・千種区役所の改築調査 200万円
- ・ICT企業集積促進事業 600万円
- ・区の特性に応じたまちづくり事業 1600万円
- ・中村区役所の改築に向けた基本計画の策定 1000万円
- ・ランス市との姉妹都市提携に向けた交流事業 1600万円
- ・国際会議場屋根付歩廊の整備 1000万円
- ・名古屋城魅力向上推進事業 2000万円
- ・コスプレの聖地化に向けた研究・社会実験 500万円
- ・名古屋公式PRソングの策定 200万円
- ・北名古屋工場関連施設の建設 1600万円
- ・ユニバーサルデザインタクシーの導入補助 1200万円
- ・骨髄移植のドナー等に対する助成 600万円
- ・要介護認定事務の委託 20900万円
- ・ひとり親家庭応援専門員の配置 1200万円
- ・子ども若者総合支援体制の強化 2000万円
- ・産婦健康診査 2億0900万円
- ・木造住宅密集地域の感震ブレイカー設置助成 100万円
- ・中志段味地区特定区画整理事業の再建計画策定支援 3200万円
- ・五条橋地区における堀川浄化策 5400万円
- ・新堀川における悪臭対策 3億6400万円
- ・世界の「AIOIYAMA」プロジェクトに関する検討等 2600万円
- ・救急隊増設のための特別消防隊第二方面隊庁舎の改修 2900万円
- ・昭和10年式はしご車の修繕 500万円

請願締切は3月15日(水)です

2017年度一般会計予算案(単位:億円)

区分	2017年度	2016年度	差引増減	
歳入	市税	5,111	5,065	46
	うち市民税減税額	△ 117	△ 116	△ 1
	地方交付税	70	50	20
	使用料及び手数料	475	470	5
	国・県支出金	2,512	2,364	148
	市債	776	681	95
	うち臨時財政対策債	300	200	100
	その他	2,769	2,226	543
	計	11,712	10,856	856
	歳出	人件費	2,628	1,662
扶助費		2,988	2,991	△ 3
公債費		1,287	1,318	△ 31
投資的経費		902	960	△ 58
その他		3,907	3,925	△ 18
計		11,712	10,856	856

要求運動で前進

高等学校給付規制奨学金(6897万円)や新堀川の悪臭対策(3億6400万円)、学校図書館への司書配置(1467万円)、客引き行為規制(150万円)、ヘルプカードの配布(268万円)をはじめ、低所得者への第2子保育料の無料化や船渡場公園への命山(津波避難所)、学童保育への助成の拡充なども提案されました。

- ・高等学校給付型奨学金の支給 6900万円
- ・世界に通用する人材育成を目指した高等学校教育 1100万円
- ・小学校(守山区)新設の設計 1100万円
- ・幼稚園保育室空調設備の整備 1800万円
- ・プレミアム商品券事業助成 5000万円

市民意見は242件

昨年11月18日から12月19日まで予算編成の要求内容について意見募集が行われましたが、総数は242件(昨年は108件)で、FAX236件、電子メール5件、郵送1件でした。

- *臨時・政策経費に51件、新規・拡充事業に189件、その他2件
- *財政局1件、子ども青少年局234件、教育委員会4件、緑政土木局2件、その他1件
- *主なものは、留守家庭児童健全育成事業関連234件、新堀川関係2件 など

市政懇談会を行いました

2月15日(水)に日本共産党名古屋市議団が、定例の市政懇談会を開催しました。

さいとう愛子議員、柴田民雄議員の司会で、田口かずと団長が新年度予算案の概要を、山口清明議員が河村市政の8年間についての実態を報告。参加者から意見や要望も寄せられました。

